

布勢小学校 学校だより

布勢八代川

笑顔いっぱい夢ふくらむ布勢小学校に
万朶の花を咲かせよう

「やればできる」「元気に登校 笑顔で下校」

令和7年7月号 文責 長谷川

699-1433 島根県仁多郡奥出雲町八代220 ☎0854-54-9020 mail:fusetcl@town.okuizumo.shimane.jp

QRコード

ブログ カラー版 HP

152年目の1学期 みんな元気に過ごしました



布勢小学校の最終年度の1学期が終わりました。6月中旬から気温がぐんぐんと上昇し、熱中症の心配もあった学期後半の毎日でしたが、子どもたちはみな元気に過ごすことができました。入学して4か月になる1年生もたくましさを増し、いろいろな活動に一生懸命に取り組むことができました。

最終年度の1学期、地域の皆さん、保護者の皆さんにも色々な場面で支えていただきました。特に6月に開催した幼小中親子運動会では、閉校イベントとして実施したドローンによる記念撮影や風船とぼしなどにも、多くの皆さんに協力していただきました。地域の皆さんに布勢小学校が支えられていることを改めて感じた瞬間でした。

ご理解とご協力をいただき、たいへんありがとうございました。皆さんに見守られ続けてきた布勢小学校も残り8か月となります。今後ともよろしくお祈りします。



4月

5月

6月

7月

夢授業

「自分の好きなことを見つけて、一生懸命がんばること。」

布勢小の大先輩から学ぶ

映像作家として長年ご活躍されている佐白町の堀田明宏さんをお招きし、ご自身のお仕事や奥出雲への思い、子どもたちへのメッセージなどを語っていただきました。堀田さんはこれまで中島みゆきさんのミュージックビデオや坂本龍一さんのDVD制作に携われるなど、世界各地を撮影の舞台として活躍される一方、故郷奥出雲を愛し、佐白での米作りにも力を注がれています。

堀田さんは各地の撮影現場の苦労話とともに、撮影や編集作業を通して感じ、積み上げられてきた「人として生きる」思いを熱く語っていただきました。参加した2年生以上の子どもたちは、質問したり、熱心にメモをとったりしながら真剣にお話を聞いていました。



長年使い込まれたカメラ、撮影機

真剣な表情でお話を聞く子どもたち

子どもたちの感想（一部です）

奥出雲のいろんな花や水の生き物などをうつされていました。そこでは、音楽だけではなく、虫のなき声なども大切と言われ、そうなんだ、と思いました。カメラも重いはずなのに、いろいろなところにカメラを持って行かれるところがすごいと思いました。（4年）

さばくやニューヨークなどに行かれていて、ほくもそんな人になってみたいと思いました。あきらめないことがだいじと言われて、ほくはあきらめてばかりだったので、ほったさんがそう言ってくださってうれしかったです。（2年）

あきらめずにがんばること、自分が好きなことを見つけて、一生懸命がんばることは大切ということを教えてもらったので、これからもがんばっていきたいと思いました。（5年）

どんなこともうまくいかないことが多いけど、上手にできるようになると聞いて、苦手なことなどもちょっとせんたいです。（3年）

堀田さんのお話を聞いて、「ちがっていてもいい」「好きなことをやっていく」「あきらめない」「挑戦する」という言葉が心にひびきました。ちがっていてもいいということは、授業中にも使えそうです。好きなことはあきらめずに挑戦していきたいと思いました。（6年）

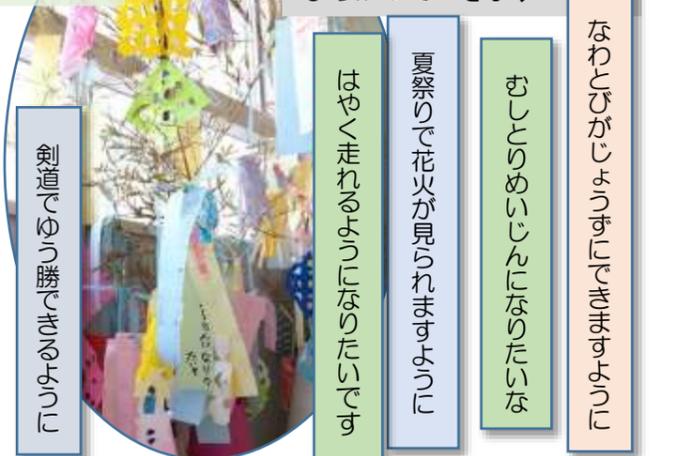
今年も夢広がる 夢ボード

一人一人が描く壮大な夢、目の前の夢、こぼれにじみ出るあたたかい心…。これからも自分の夢を育ててほしいと思います。



短冊に願いを

子どもたちの温かな心がひろがっていきます



スマホ・ゲームのルールを決めよう

学校保健委員会研修会



島根県警察本部出雲少年サポートセンターの高尾さんを講師としてお招きし、SNS とコミュニケーションアプリとの付き合い方を学ぶ学校保健委員会研修会を行いました。7月の授業公開に合わせ、全校の児童と保護者の皆さん、学校保健会委員の方々に聞いていただきました。

インターネットは、私たちの生活を大きく変えていきました。世界中から情報を瞬時に取り寄せたり、多くの人と対話ができたりする一方で、ネットを取り巻くトラブルも多発しています。特に心身の発達途上にある子どもが事件に巻き込まれたり、ネット依存症になったりするケースも年々増加しています。

今回の研修会ではルールやマナーを守ってメディアと付き合うことを学び、各家庭でメディアに向き合うときのルールを決める場ももちました。各家庭で決められたルールが定着されるとよいと思います。

うちの家では...

- 10時にはテレビなどを見ない
- 台所の横のへやで勉強しながらテレビを見ない

心肺蘇生法を学ぶ



布勢小学校 玄関横に AED があります。

今年度も保護者、5・6年児童、教職員を対象にした心肺蘇生法の研修会を行いました。雲南消防本部の職員さんに来ていただき、丁寧にご指導いただきました。過去に練習した経験があれば大丈夫、というわけでもなく、定期的な実施練習を重ねておくことが大切です。万が一に備え、冷静に行動できる力をつけていきたいものです。

プールに歓声ひびく

7月に入り集中的に水泳学習を実施しました。天候の急激な上昇を心配し、1時間目からプールに入る日も設けました。子どもたちはそれぞれが自分の目標に向かい、一生懸命に泳ぎ、泳力を高めていきました。最終日には「すいすいカーニバル」を実施し、自分自身の泳力を確かめました。今年になって初めて25mを泳ぎ切った児童、自己記録を大きく更新した児童も多く、日々の練習の成果を表すことができました。

夏休みの間も、連合PTAによるプール開放を楽しみにしている児童もたくさんいます。幼小中の保護者の皆さんよろしくお祈りします。



閉校に伴い、幼稚園横のプールも夏休みのプール開放をもって役目を終えることになりそうです。寂しい限りです。

今年も歩いたよ！おおちゃんの旅



ゴールおめでとう！

ふせっ子チャレンジスクールの大イベントの「おおちゃんの旅」が今年も行われました。今年コースは穴道駅から県立美術館までの20km近いコースです。子ども、スタッフ合計で20名ほどの参加がありました。

コースのほとんどが交通量の多い国道9号沿いの歩道でしたので、歩くのにはあまりよい条件ではありませんでしたが、誰一人脱落することなくゴールの美術館前の岸辺に到着することができました。道中では普段目にする虫に目をとめたり、ごみを拾って歩いたりしながら、湖岸の風景も楽しむことができました。

数年前に奥山田から始まったこの旅も、松江までたどり着くことができました。子どもたちを見守っていただいたスタッフの皆さん、ありがとうございました。

出雲八代駅—穴道駅—美術館—(レイクライン) 松江駅—穴道駅—出雲八代駅

ふせっ子の夏休みが始まります

22日から子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まります。普段できない経験を積んで、たくましくなって2学期を迎えてほしいと思います。夏休み期間中は、地域での行事にも布勢小の子どもたちが参加する場面も多いと思います。見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。また、自転車乗車においてルールを守らず心配をおかけするような場面がありましたら、お声かけいただきますようお願いいたします。

行事予定

- 【7月】.....
- 21日(月) 海の日
 - 22日(火) 夏季休業開始 プール開放開始
 - 23日(水) 個人面談~24日

- 【8月】.....
- 1日(金) 2・5年かしづくり 8:30~
 - 4日(月) オオサンショウウオ観察会
 - 8日(金) プール開放終了日
 - 11日(月) 山の日
 - 12日(火) 学校閉庁 (~15日)
 - 24日(日) PTA 環境美化活動
 - 28日(木) 夏季休業終了
 - 29日(金) 始業式



- 【9月】.....
- 1日(月) 給食開始 夏休み作品展(~9月3日) 身体測定(~9月3日)
 - 4日(木) 2・5年稲刈り・はで干し
 - 5日(金) 委員会
 - 11日(木) 6年連合修学旅行(~12日)
 - 16日(火) スクールカウンセラー来校日
 - 17日(水) 授業公開日 人権教育研修会
 - 18日(木) 全校集会
 - 19日(金) わんぱくのみびりデー クラブ活動
 - 25日(木) 5年連合宿泊研修(~26日)
 - 28日(日) 布勢地区民運動会
 - 29日(月) 振替休業日